

令和元年度 ぼっかいどろリンゴジュスト  
二学期末問題(第四回) 国語 小六 組番氏名

めあて 投書を読み比べ、文章に使われている書き手の工夫について調べよう。

一次は、北野さんの家とどっている新聞の投書です。二つを読み比べて、おどの問題に答えよう。

投書① (6月15日朝刊)

眼福を求めた投書には疑問  
会社員 加東 真治 34  
(さいたま市緑区)  
昨日、テレビで高校野球の試合を見ていたら、投球数が200球をこえたにびっくり。ピッチャーは交代しないので投げ続けていた。勝つことだけを考えた体に負担をかけるのか、かたやひびきをこわしてしまっているのではないだろうか。体に無理な負担をかけてまでスポーツをすることは、と第一の理由は、スポーツを運

投書② (6月21日朝刊)

勝利を求めてこそ  
スポーツに興味がある  
高校生 平野 健一 17  
(東京都北区)  
6月15日の朝刊にのっていたかみさんの投書を読みました。でも、ぼくはかみさんの意見とはちがう考えを持っています。ぼくは、スポーツは勝利を求めてやるからこそよいのだと思います。そして試合に勝つためには、ある程度体に負担をかけることも必要だと考えています。試合に勝たなければ、選手は練習を積んで体をきたえ、技術を進歩させること

「新聞の投書を読み比べよう」より(平成二十七年 東京書籍)

1 北野さんは、投書の内容を友達に説明しようと思えます。その説明として当てはまるものをアからエまでの中から一つ選び、記号で答えましょう。  
ア 投書①は高校野球の体に負担をかけるスポーツだという考えだ。  
イ 投書②はスポーツはけがをしないことが目的だという考えだ。  
ウ 投書①はどのスポーツも練習時間の長さで勝利を決めるという考えだ。  
エ 投書②はスポーツは勝利を求めてやるからこそよいという考えだ。

2 北野さんは、二人の投書の書き方を参考にして、自分でも投書を書くことにしました。その時、読み手を説得するため、理由や根拠として「見たたり聞いたりしたこと」を取り上げたとき考えましたが、この書き方は投書①と投書②のうち、どちらで用いている書き方ですか。①、②のいずれかを一つ選んで書きましょう。

※次のページにも問題があります。

5月中

3 二つの投書を読み比べて、あなたはどちらの意見に反対するのか、次の条件に合わせて書きましょう。  
(条件)  
○ 支持しない投書のどのような意見に反対なのか、投書から言葉や文を取り上げて書くこと。  
○ 反対する理由も入れて、七十字以上、八十五字以内(まとめて書く)こと。

Table with 10 columns and 10 rows for writing answers. Includes a grid for writing and a small table with numbers 55 and 70.

めあて 目的や意図に応じて簡潔に書いたり、くわしく書いたりしよう。

二次の文章を読んで、おどの問題に答えましょう。

百聞は一見にしかずということわざがあります。わたしは、読んで聞いたりしても分からぬこと、見ればすぐに理解できるということがよくあります。このことわざを現代風に言い換え、人から百聞聞くよりテレビで一回見るほうがはるかに分かりやすいというように意味になるでしょうか。  
ある調査によれば、「世の中の出来事や動きを知るうえで役に立つメディアは何ですか」という質問に対して、テレビが一番と答えた人が断然多かったそうです。新聞やラジオなどのほかのメディアと比べて、テレビと付き合っている時間がずっと多いという結果が出ています。  
わたしたちは、テレビのおかげで、世界中の出来事や動きを知ることが出来ます。出来事のあるまじだけを知って、実際の様子は想像してみようというのではありません。その場にいる人たちと同じように、現実の出来事や動きを映像で見ているのです。それどころか、映像が選ばれ整理されている分だけ、その場の人たち以上に根拠を理解しているような気持ちになることさえあります。テレビで伝えられることが分かりやすいだけに、見るだけで分かっただけで済みます。  
しかし、テレビの送り手が集め、選び、編集してとどける情報の数々は、実際の出来事にふくまれるはずのない情報のほんの一部です。

佐藤 三雄「テレビとの付き合い方」より(平成二十七年 東京書籍)

1 線①と線②の二つの文に分ける場合、一文目と二文目をつなぐ言葉として、ふさわしいものをアからエまでの中から一つ選び、記号で答えましょう。  
ア しかし  
イ よって  
ウ また  
エ つまり

2 この文章には、読む相手に伝わりやすくするために、「」をつけた方がよい部分があります。その部分を文章中の第一段落から十字以内で書き抜きましょう。

55